

## 碓氷線(横川～軽井沢間)の歴史

群馬マニア作成(2023.12.25)

西暦	和暦	概要	補足
1891	明治24	碓氷線(横川～軽井沢間)工事開始	工事期間約1年9ヶ月
<b>1893</b>	<b>明治26</b>	碓氷線(横川～軽井沢間)開通	アプト式蒸気機関車が登場
1901	明治34	列車逆行事故発生	軽井沢への上り勾配、第26号トンネル手前から第18号トンネルまで逆行。旅客2名死亡(うち1名は轢死)。
1906	明治39	熊ノ平「駅」開業	
<b>1911</b>	<b>明治44</b>	電化工事完成(日本初)	横川火力発電所、丸山発電所、矢ヶ崎変電所が完成。第三軌条方式で給電。
1912	明治45	電気機関車EC40形(10000形)が登場	アプト式電気機関車が登場
1918	大正7	貨物列車転覆事故発生	軽井沢への上り勾配、第20号トンネル付近から熊ノ平まで逆行。大破。乗務員4名死亡。
1919	大正8	国産電気機関車ED40形(10020形)が登場	
1921	大正10	全列車がアプト式電気機関車となる。	アプト式蒸気機関車全廃

1925	大正15	電気機関車ED41形(10040形)が登場	
1934	昭和9	国産電気機関車ED42形が登場	
1950	昭和25	土砂崩落事故「熊ノ平殉難」発生	集中豪雨による土砂崩れで駅舎・官舎が倒壊。50名死亡。
1962	昭和37	「峠のシェルパ」EF62形、EF63形が登場	
<b>1963</b>	<b>昭和38</b>	新線開通営業運転開始 粘着運転開始	アプト式電気機関車全廃、70年間に及ぶアプト式が終了
1966	昭和41	横川～軽井沢間の複線化が完成	熊ノ平「駅」廃止、長野～上野間で特急「あさま」運転開始
1996	平成8	「アプトの道」整備開始	5ヵ年計画、事業費4億6千万円
<b>1997</b>	<b>平成9</b>	長野行新幹線開通	碓氷線(横川～軽井沢間)104年間の歴史が終了
1999	平成11	「鉄道文化むら」開園	横川機関区跡地に建設
2001	平成13	「アプトの道」遊歩道完成	「めがね橋」まで整備。  ※2008～2012の工事で「熊ノ平」まで延長。
2002	平成14	「丸山変電所」保存修復工事完了	